

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科		環境園芸学部	
科目名称 [英語名称]	言葉と文章 [Japanese Language and Composition]			実務経験 教員担当	○	アクティブ ラーニング	○
科目コード	111640	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	1年次
教員氏名	藺田 潤子			学位授与の方針 との関連	DP1(2), DP3(1)(3)		
授業概要	言葉や文章に対する関心を高め、全般的な言語能力を向上させることを目指す。						
関連する科目	専攻演習・卒業論文						
授業の進め方と方法	授業前半30分で、課題の発表をおこなう。自分の名前に使われている漢字の成り立ちと意味、もしくは知らなかった単語の意味や由来などを、プレゼンテーションしてもらう。後半の講義は、学生を順々に指名しながら、1問1答形式で、答えてもらいながら、進めていく。内容を把握し整理する力を養うため、講義内容は自分のノートにメモするよう指導する。						
授業計画	第1回 言葉とは何か 人類と言語 第2回 日本語の歴史 第3回 日本語の音声的特徴 第4回 日本語音声表現の基礎 第5回 方言と標準語 第6回 朗読の基礎 第7回 文章鑑賞力と作家の文体 第8回 日本語の文法 第9回 短歌と俳句 第10回 コミュニケーション力を高める 第11回 インタビュー、聞く力 第12回 敬語について 第13回 社会人として必要とされるマナー 第14回 伝わるスピーチ 第15回 プレゼンテーションのコツ						
授業の到達目標	言葉と文章に関する基礎知識を習得するとともに、言葉に対する感受性を高めてゆく。						
授業時間外の学修	①自分の名前に使われている漢字をピックアップし、その漢字の起源、成り立ち、意味を調べる。(授業内で発表する。) ②知らなかった単語をピックアップし、その意味や由来を調べる。(授業内で発表する。)						
課題に対する フィードバック	プレゼンテーションの内容を深めるため、質疑応答をおこなう。最終試験後は、内容解説をおこなう。	評価方法	1) 最終試験 70点 2) 授業内の発表および学習意欲 30点				
テキスト	なし						
参考書	なし						
備考							